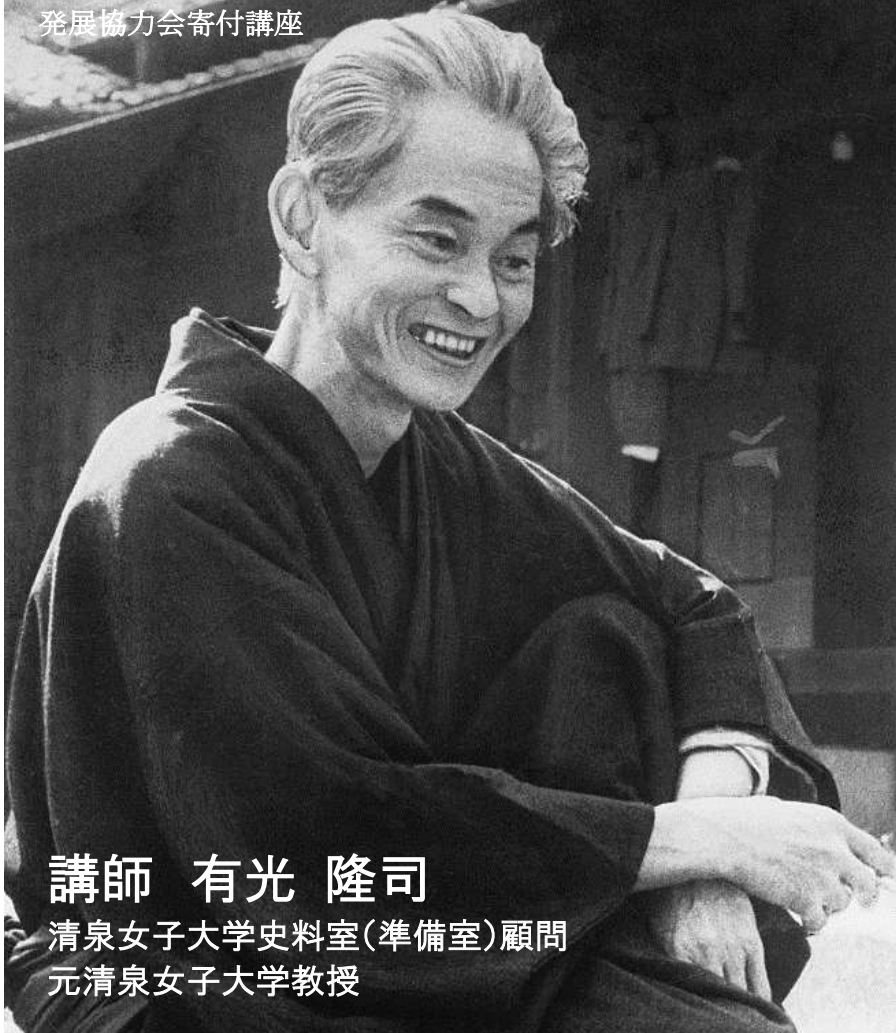


一日講座（講座番号 64）  
発展協力会寄付講座



## 講師 有光 隆司

清泉女子大学史料室(準備室)顧問  
元清泉女子大学教授

辞書によれば〈徒労〉とは、「無駄なことに力を費やすこと。また、骨を折ってしたことが報われないさま」(『日本国語大辞典』)とある。これまで読んできたどの作家も〈徒労〉をさも当然のごとく否定語として使っている。たとえば夏目漱石が『道草』で「凡ては残酷な運命に対して全くの徒労に帰した」と書くように。ところが川端康成は『雪国』で、ヒロイン駒子の愛情を「美しい徒労」と書くのである。これまで〈徒労〉をこんなふうに使った作家を私は知らない。今年が川端没後 50 年目の年だそうである。いま改めて、『雪国』を、〈徒労〉の美学として読んでみたい。

# 〈徒労〉の美学

川端康成 没後 50 年目の『雪国』

【日時】 12 月 17 日(土) 10:55~12:25 【場所】 清泉女子大学 (五反田駅から徒歩 10 分)

【受講料】 一般：1,500 円／アカデミア会員・泉会・麗泉会・発展協力会：1,000 円  
包括協定締結校在学学生：500 円／本学在学学生：無料（発展協力会の支援による）

【受講方式】 大学内での対面で、オンライン中継あり(後日配信なし。オンラインご希望の方は Web よりお申込ください。)

【申込方法】 下記いずれかの方法でお申込みください。(QR コード:WEB 申込フォームにアクセスします)

- ① Web：清泉女子大学公式 Web サイト「生涯学習講座」より「WEB 申込フォーム」をご利用ください。
- ② 電話：03-3447-5551 (代) 平日 9:00~17:00  
「清泉ラファエラ・アカデミア一日講座申込」とお申し出ください。
- ③ 一日講座専用申込書（窓口提出または FAX：03-5421-3212）

【問合せ先】 清泉女子大学 生涯学習センター 清泉ラファエラ・アカデミア一日講座係

※今後の感染状況等により、変更が生じる場合もあります。最新情報は公式 Web サイトに掲載しています。

